

## V 施工(7. 土工事) ① ウェルポイント工法

- ・砂質地盤の地下水の排水工法として、ウェルポイント工法を採用した。
- ・ウェルポイントとは、地下水を真空ポンプにより強制的に吸い上げるために地中に打ち込む集水管のことである。
- ・ディープウェル工法は、周辺の井戸枯れや圧密沈下等、地下水位の低下に伴う周辺への影響を検討する。
- ・ディープウェルから揚水(排水)した水を同一帯水層に復水するリチャージ工法は、ディープウェル排水工法を採用する場合に比べて、必要揚水(排水)量は多くなる。

